



平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年2月9日

上場会社名 新東株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5380 URL <http://www.shintokawara.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 渡邊 和夫 TEL 0566-53-2631
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第2四半期の業績（平成26年7月1日～平成26年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	3,468	—	15	—	26	—	137	—
26年6月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第2四半期	38.85	—
26年6月期第2四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第2四半期	8,300	3,332	40.1	941.18
26年6月期	8,049	3,218	40.0	909.01

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 3,332百万円 26年6月期 3,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期（予想）	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年6月期の業績予想（平成26年7月1日～平成27年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,677	△12.7	△137	—	△131	—	28	△77.1	7.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年6月期2Q	4,158,417株	26年6月期	4,158,417株
② 期末自己株式数	27年6月期2Q	617,739株	26年6月期	617,739株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年6月期2Q	3,540,678株	26年6月期2Q	3,876,191株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成26年7月1日付で連結子会社である新東ルーフ株式会社を吸収合併したことにより連結子会社が存在しなくなったため、第1四半期累計期間から四半期財務諸表を作成しております。そのため、前第2四半期累計期間については、記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策などを背景に、円安・株高が進み、雇用環境の改善がみられる一方、海外景気の下振れや消費者マインドの低下、輸入コストの上昇懸念等、依然不安定な状況が続いております。

当業界におきましても、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動等による新設住宅着工戸数の落込みや円安による原材料調達価格の上昇等により厳しい状況が続いております。

売上の状況といたしましては、グッドデザイン賞受賞の「CERAM-F フラット システム瓦」や石付板金屋根材「SHINTOかわらS」等、当社の特色を活かした販売活動に努めてまいりました。また、太陽光発電システム関連等の高付加価値で環境配慮型の商品の拡販にも注力してまいりました。しかしながら、長引く消費税増税に伴う駆け込み需要の反動等による新設住宅着工戸数の落込みにより3,468百万円となりました。

利益面におきましては、売上総利益562百万円、営業利益15百万円、経常利益26百万円となり、四半期純利益につきましては、子会社の吸収合併に伴う、抱合せ株式消滅差益95百万円により137百万円となりました。

なお、当社は、前第2四半期連結累計期間では四半期連結財務諸表を開示しておりましたが、平成26年7月1日を効力発生日とした連結子会社（新東ルーフ株式会社）の吸収合併により、連結対象子会社が存在しなくなったため、第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりません。このため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比較して250百万円増加し、8,300百万円となりました。これは主にたな卸資産が348百万円、現金及び預金が115百万円増加したこと等に対し、受取手形及び売掛金が128百万円、電子記録債権が74百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して136百万円増加し、4,967百万円となりました。これは主に借入金が増加したこと等に対し、電子記録債務が67百万円、未払法人税等38百万円、流動負債のその他が78百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、四半期純利益が137百万円となり、剰余金の配当が26百万円あったこと等により、113百万円増加の3,332百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、258百万円となりました。これは営業活動により174百万円減少し、投資活動により83百万円減少し、財務活動により276百万円増加したことと、連結子会社との合併により96百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金の支出は、174百万円となりました。

これは、主に税引前四半期純利益121百万円、売上債権の減少227百万円、非資金費用である減価償却費88百万円の増加要因に対し、たな卸資産の増加343百万円、非資金収益である抱合せ株式消滅差益95百万円、仕入債務の減少68百万円の減少要因があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金の支出は、83百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出79百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金の収入は、276百万円となりました。

これは、主に借入金の純増加306百万円の収入に対し、配当金の支払額26百万円があったこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間における業績の進捗を勘案し、平成26年8月8日に公表いたしました第2四半期累計期間を本日（平成27年2月9日）別途開示の「業績予想と実績の差異に関するお知らせ」にて修正いたしております。

通期の業績予想につきましては、新設住宅着工戸数や燃料費の動向等の不確定要素があるものの、現時点では平成26年8月8日に公表しました決算短信の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	273,749	388,942
受取手形及び売掛金	1,458,412	1,330,408
電子記録債権	283,441	208,586
商品及び製品	1,364,485	1,724,501
仕掛品	21,369	15,012
原材料及び貯蔵品	78,214	73,276
その他	37,724	23,281
貸倒引当金	△2,000	△1,000
流動資産合計	3,515,396	3,763,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,330,745	1,291,505
機械装置及び運搬具(純額)	191,989	169,492
土地	2,676,418	2,676,418
その他(純額)	170,327	222,281
有形固定資産合計	4,369,480	4,359,697
無形固定資産	11,712	9,900
投資その他の資産		
投資有価証券	34,010	38,466
その他	126,122	137,844
貸倒引当金	△7,235	△8,890
投資その他の資産合計	152,897	167,420
固定資産合計	4,534,090	4,537,018
資産合計	8,049,487	8,300,026

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	503,269	511,139
電子記録債務	555,699	488,588
短期借入金	2,853,892	3,193,692
未払法人税等	43,180	4,814
賞与引当金	13,267	13,179
その他	493,844	415,105
流動負債合計	4,463,153	4,626,519
固定負債		
長期借入金	80,034	46,704
退職給付引当金	133,170	143,226
資産除去債務	36,032	36,428
その他	118,581	114,717
固定負債合計	367,819	341,076
負債合計	4,830,972	4,967,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,576,056	2,687,068
自己株式	△124,573	△124,573
株主資本合計	3,212,575	3,323,586
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,939	8,844
評価・換算差額等合計	5,939	8,844
純資産合計	3,218,514	3,332,430
負債純資産合計	8,049,487	8,300,026

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	3,468,721
売上原価	2,906,261
売上総利益	562,459
販売費及び一般管理費	547,147
営業利益	15,312
営業外収益	
受取利息	17
受取配当金	550
受取補償金	7,982
受取運送料	7,913
不動産賃貸料	3,843
その他	5,509
営業外収益合計	25,816
営業外費用	
支払利息	14,928
その他	0
営業外費用合計	14,928
経常利益	26,200
特別利益	
抱合せ株式消滅差益	95,301
特別利益合計	95,301
税引前四半期純利益	121,501
法人税、住民税及び事業税	780
法人税等調整額	△16,845
法人税等合計	△16,065
四半期純利益	137,566

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	121,501
減価償却費	88,116
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,952
貸倒引当金の増減額(△は減少)	655
賞与引当金の増減額(△は減少)	△313
受取利息及び受取配当金	△567
受取補償金	△7,982
支払利息	14,928
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	△95,301
売上債権の増減額(△は増加)	227,809
たな卸資産の増減額(△は増加)	△343,642
仕入債務の増減額(△は減少)	△68,403
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,251
その他	△59,237
小計	△135,735
利息及び配当金の受取額	555
補償金の受取額	13,551
利息の支払額	△14,711
法人税等の支払額	△37,943
営業活動によるキャッシュ・フロー	△174,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000
有形固定資産の取得による支出	△79,909
その他	△3,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,833
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	7,960,000
短期借入金の返済による支出	△7,620,200
長期借入金の返済による支出	△33,330
リース債務の返済による支出	△3,255
配当金の支払額	△26,556
財務活動によるキャッシュ・フロー	276,657
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	18,540
現金及び現金同等物の期首残高	143,749
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	96,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	258,942

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当第2四半期累計期間（自平成26年7月1日 至平成26年12月31日）

当社は、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。